

1 年 「英語で遊ぼう」 活動案

神石郡三和町立三和小学校

日 時： 平成15年7月2日（水）授業 I

授業者： H R T 前原 三枝

A L T Aaron Sangster

場 所： English playroom

1 単元名 「いろであそぼう」

2 単元について

本学級の児童は、英語で遊ぼうの時間を楽しみにしている児童が多く、「あしたの英語、何するん？」と聞いたり、「アーロン先生、よびにいく！」とうれしそうに呼びに行ったりしている。また、家に帰ってから学校で活動したことを家族に話し、一緒に英語の歌や英語の挨拶や紹介ごっこを家族と一緒に楽しんでいる児童もいる。

入学後今までに、『あいさつをしよう』『かずであそぼう』の活動の中で、出会った時の挨拶や別れる時の挨拶、自己紹介する時の言い方、数の聞き方や答え方などをゲームを取り入れながら学習してきた。英語で言えることがうれしくて、「英語であそぼう」の時間だけでなく、健康観察の時に「How are you?」「I'm good.」「I'm sick.」などと英語バージョンでやりたがったり、帰りに「See you!」と言って教室から出ていったりする姿も見られる。

子どもたちは日頃からたくさんの和製英語に囲まれ、何気なく使っている言葉も多い。その中でも、『数』や『色』は、いろいろな場面で使われており、子どもたちにとって一番聞き慣れた英語と言えよう。入学して間もない1年生の児童には、一番身近で聞き慣れたことから入るのが最も自然ではないかと思う。そこで、前単元では『数』の英語表現に親しみ、本単元では『色』の英語表現に親しんでいけるように単元の設定をした。『かずであそぼう』の学習の時、数によって色を変えていたところ、「これ、ブラックよな。」と色にも関心を持ったり、隣の2年生教室から色を英語で表現している声が聞こえてくると耳をすませたりしている現在の1年生にとって『いろであそぼう』という単元は、一番興味を持って取り組み、楽しんで活動できる単元であると考ええる。

指導にあたっては、ゲームや身体表現を取り入れた歌やリズムチャンツなどを多く取り入れ、楽しい雰囲気の中で英語表現に親しめるようにしていきたい。そして、英語遊びの楽しさを味わいながら、いろいろな色が英語で自然に言えるようになればと考えている。特にさまざまな色の中でも普段の生活の中でよく使う色、つまり色鉛筆、絵の具、クレパスなどで使われる色を中心に英語に親しんでいかせたい。しかし、子ども達が「この色の言い方、知りたい。」という表現があれば、取り入れながら活動を展開していきたいと思う。

また、本単元は、色を中心にした活動であるが、今まで活動したこととのつながりを大切に、『あいさつ』や『数』を取り入れた活動を楽しみながら、さらに英語表現に親しんでいかせたい。

Activities の中では、自信のない児童もいるので、一斉・グループで声を出す活動を多くして、どの子も少しずつ自信が持てるように支援していく。さらに、励ましやプラス評価を大切にしていくことで、活動がより意欲的なものとなるようにしていきたい。

トピックの時間は、色に関係した歌『Rainbow』を知る活動を行っていく。この歌の中には、虹の色が次々とでてき、歌いながらより色の英語表現に親しんでいけるような構成となっている。

RAINBOW! (虹)

Rainbow! Rainbow! A gift from the angel.
 Rainbow! Rainbow! A gift from the angel.
 Red, Orange, Yellow, Green, Blue, Indigo and Violet.
 Rainbow! Rainbow! A gift from the angel.
 Rainbow! Rainbow! A gift from the angel.

Rainbow! Rainbow! A promise of heaven.
 Rainbow! Rainbow! A promise of heaven.
 Red, Orange, Yellow, Green, Blue, Indigo and Violet.
 Rainbow! Rainbow! A promise of heaven.
 Rainbow! Rainbow! A promise of heaven.

「ソング de えいご」 新学社より

難しい言葉もあるので、その部分は歌に合わせて体を動かし、虹の色の所でしっかり表現できるようにしていきたい。また、日本では7色の虹が欧米では6色または5色とすることもあるという異文化にも触れることができるようにしたい。

3 単元目標

- ・色の英語表現に関心を持ち、進んで話そうとする。 (関心・意欲・態度)
- ・色の言い方に慣れて、色をたずねたり答えたりしながら、楽しく活動しようとする。 (コミュニケーション能力)
- ・虹の色の数が国によって違うことを知る。 (異文化理解)

4 単元活動計画 (全 10 モジュール)

活 動 内 容	モジュール	言 語 材 料	主 な 活 動
色の言い方を知り、その言い方に親しむ。	1	red orange yellow pink blue white black brown green violet	・ A L T の発音を聞きながら、色の言い方を練習する。
	2		・ カードタッチゲームやカラータッチゲームをして、色の英語表現に慣れる。

トピック	3	「Rainbow」 indigo 日本では一般的に虹は7色であるが、欧米では6色や5色のこともある。	・ A L T から , 「Rainbow」の歌を習う。
いろいろな色を聞かれた時の答え方を知り,その答え方に親しむ。	4	T: What color? red orange yellow pink blue white black brown green violet	・ リズムチャンツで基本の表現を練習する。ビンゴゲームをして,表現に慣れる。
	5		・ カラーバスケットゲームをして色の答え方に慣れる。
「これは,何色?」と聞いたり答えたりすることに親しむ。	6	What color ? red orange yellow pink blue white black brown green violet	・ リズムチャンツで基本の表現を練習する。色あてクイズをして,表現に慣れる。
	7 (本時)		・ カードタッチゲームや仲間さがしゲームをして聞き方・答え方に慣れる。
今まで学習した表現を使って,まとめをする。	8	Hello. My name is _____. Nice to meet you. What color ?	・ 数の表現も使って色カルタゲームをする。
	9	red orange yellow pink blue white black brown green violet What's this?	・ あいさつや数の表現も使って会話をしながら,じゃんけんゲームをする。
	10	Rock scissors paper, one two three. Please. Thank you. Bye. See you. How many? one two three four five six seven eight nine ten	

5 本時の目標

- 色をたずねたり答えたりする言い方に慣れ, 楽しく友達と会話をしようとする。
(コミュニケーション能力)

6 本時の展開

活 動 内 容	指 導 上 の 留 意 点 (○H R T ●A L T)
1 .Greeting あいさつをする。 歌を歌う。 「Rainbow」 2 .Activities ① 今までに知った色の言い方を練習する。 ②カードタッチゲームをする。 班で指示したカードにタッチする。 C: What color? ● _____. ③仲間さがしゲームをする。 挨拶をした後、相手のカードの色をたずね、同じ色の相手をさがす。 A: Hello. B: Hello. A: My name is _____. B: My name is _____. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you. A: What color? B: _____. What color? A: _____. A,B: Sorry. (or) Excellent! A,B: Bye. 3 . Comments 児童から 指導者から 4 . Greeting あいさつをする。	● 児童と挨拶をする。 ・ 明るい雰囲気作りをする。 ● 児童の活動に参加する。 ○ C Dを操作する。 ○ リズムに合わせて、身体表現をしっかりとさせる。 ・ 具体物や色カードを使って練習する。 ● 児童に質問する。 ○ 児童のそばで、児童の様子を観察し、認める評価をしていく。 ・ 10色のカードを用意し、ゲームを始める前に数を数えて確認する。 ・ 全員がカードにさわれるようにしていく。 ● ○ゲームを始める前にスキットをして、ゲームのやり方を把握させる。 ○ コミュニケーションする上で大切な点をおさえる。(相手を見て、大きな声で) ● 児童の活動に参加する。 ○ 児童の会話の様子を観察しながら、自信のない子を支援する。 (“Help me!”コーナーを設ける。) 色をたずねたり答えたりする言い方に慣れ、友達と楽しく話そうとしているか。 (行動観察) ● 子どもたちと挨拶する。

【第1学年】

- ・「What's this?」を中心に、数、色、果物、動物、体の部位などについての英語表現にふれる。

	月	単 元 名	主 な 言 語 材 料	備 考
一 学 期	4	はじめまして	Hi, Nice to meet you, How are you, Fine, thank you, bye.	目を見て 笑顔で 握手
	5	数であそぼう I (1～10)。	What's this? How many? one, two, three, four, five, seven eight, nine, ten	
	6	色であそぼう I	What color? color red, yellow, blue, green, pink, brown, purple	色を扱うだけでなく色 鉛筆のように、他の単 語と合わせることも考 えられる。
	7		orange, black, white...	
二 学 期	9	くだものだいすき	What's this? fruit apple, banana, grape, orange, peach, pear, pineapple, strawberry, watermelon ...	児童が知っている果物 を扱うようにする。
	10			
	11	動物園へ行こう (動物 I)	What's this? animal lion, tiger, elephant, giraffe, fox, hippo, monkey, cow, goat, bird, horse, sheep, donkey, duck, crocodile, panda, koala, kangaroo...	動物園で見られる動物 だけを扱い、犬などのペ ットは別単位とする。
	12			
三 学 期	1	さわってごらん	What's this? Touch your ____. face, body ear, eye, nose, mouth, head, neck, shoulder, arm, stomach, knee, leg, foot, toe...	「head, shoulder knees」などの歌や 「Simon says」 などのゲームなどの活 動が考えられる。
	2			
	3	まとめ		年間のまとめをする。